

1、み言葉を書いて覚えましょう。

ヨハネ 13・14

2、聖書をよんで質問にこたえましょう。(ヨハネ 13・1-15)

① 夕食の席から立ち上がったイエス様は、弟子たちに何をされましたか。(4-5 節)

食器をかたづけられた。

ひとりひとりの足を洗われた。

弟子たちに足を洗わせた。

何人かの弟子の足を洗われた。

☆足を洗うのは、しもべの仕事でした。

②イエス様はなぜ、弟子たちの足を洗われたのでしょうか。(1、15 節)

(1) \_\_\_\_\_

(2) \_\_\_\_\_

③「足を洗う」とは、何をすることだと思いますか。いくつでも選んでみよう。

ア) 自分が損をしても人を助ける。

イ) 人がしてほしいようにする。

乙) 人を自分より立派な人と考える。

丙) 人を大切にする。

ウ) 足の汚れている人の足を洗ってあげる。

丁) 仕事や悪い行いをやめる。

3、私たちは、どのように家族や友だちを愛し、仕えことができるでしょうか。何ができるか考えてみよう。



③

神様、弟子たちの足を洗われたイエス様のお手本に感謝します。私も、どのような人をも愛し仕える者としてください。アーメン。

C2006 4月9日

# 愛弟子へ

なまえ

1、み言葉を書いて覚えましょう。

ヨハネ 19・27

2、聖書をよんで質問にこたえましょう。(ヨハネ 19・23-30)

①兵卒たちが、イエス様の服を分け合ったのはなぜでしょう。(23-24節)

☆イエス様が十字架で苦しみを受けられることは、何百年も昔から預言されていました。旧約聖書を読んで確かめてみよう!⇒詩篇22・1,7-8,18など

②今日の聖書の中で、イエス様が十字架の上で言われた言葉を書いてみよう。

26節 \_\_\_\_\_

27節 \_\_\_\_\_

28節 \_\_\_\_\_

30節 \_\_\_\_\_

③30節のお言葉は、どういう意味でしょう。

- ・もうだめだ、何もかもおしまいた。
- ・これで苦しみから逃れられる。
- ・救いが完成した。人々の罪が赦される。



3、教会では、お互いのことを兄弟姉妹と呼びます。なぜでしょう。

☆イエス様の母マリヤと弟子ヨハネは、イエス様によって新しい家族になりました。

③ 神様、イエス様の十字架により救いが完成され、私の罪が赦されることを感謝します。イエス様がお母さんを思いやられたように、私も、思いやりの心をもって生活できますように。アーメン。

1、み言葉を書いて覚えましょう。

マルコ16・9

2、聖書をよんで質問にこたえましょう。(ヨハネ20・1-18)

①イエス様が葬られて三日目の朝のことです。聖書を読み、( )をうめましょう。

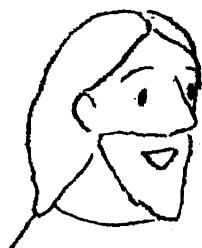
1 節：( )が墓  
に行くと、( )がとり  
のけてあるのを見た。

7 節：イエス様の頭に巻いて  
あった布は、亞麻布のそばには  
なくて、( )に  
くるめてあった。

11 節：マリヤ  
は、墓の外にたつ  
て( )  
ていた。

16 節：イエスは彼女  
に( )  
と言われた。

15 節：イエスは女に言われた、  
「( )よ、なぜ( )  
いるのか、だれを( )  
いるのか」。



☆イエス様は、マリヤが気づかなくても  
マリヤの名前を呼んでくださいました。

②よみがえられたイエス様にお会いしたマグダラのマリヤは、どうしましたか。(18節)

3、イエス様は、私たちを愛し、今も、そしていつまでも共にいてくださる神様で  
す。聖書のみ言葉を読んでみよう。⇒イザヤ43・1-4

(3)

神様、よみがえられたイエス様は、今も生きておられ、私と共にいてくださいま  
す。いつもよみがえられたイエス様を信じる者にしてください。アーメン。

1、み言葉を書いて覚えましょう。

ルカ24・15

2、聖書をよんで質問に答えましょう。(ルカ24・13-32)

①正しいほうに○をしよう。

(1)ふたりの弟子が歩いている時(13-15節)

- ・イエス様の方から近づいてきて一緒に歩いていかれた。
- ・イエス様を見つけたので一緒に歩いていった。

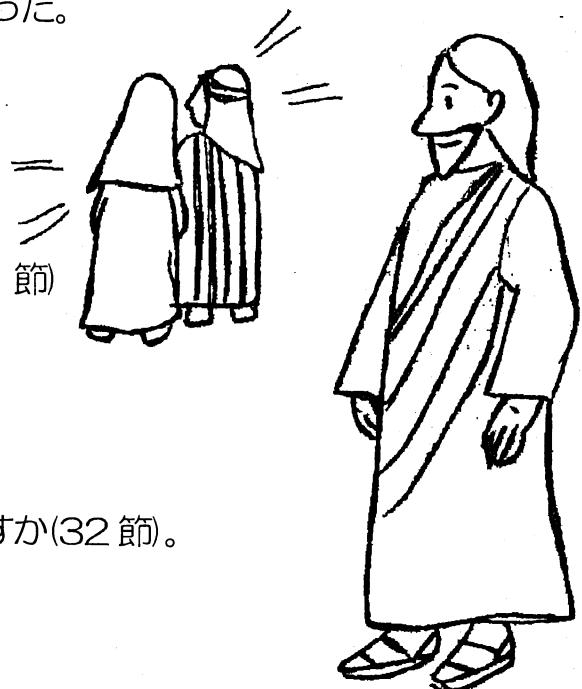
(2)彼らは、すぐに(16節)

- ・イエス様がわかった。
- ・イエス様だとわからなかった。

(3)彼らが、イエス様に気づいたのは(30、31節)

- ・一緒に歩いている時。
- ・話を聞いている時。
- ・パンをさいて渡された時。

②ふたりの弟子の「心が内に燃えた」のはいつですか(32節)。



3、あなたの「心が燃える」時はいつですか。聖書のお話を聞いたり、聖書を読んだりして心が熱くなったりありますか?話してみよう。



☆イエス様は、今も私たちに近づき、共に歩み、聖書のお言葉をわかるようにしてくださいます。そして、私たちの心も、燃やしてくださいます。

③

イエス様、あなたのがよくわからない私を、聖書の言葉がよくわかるよう導いてください。そして、私の心を毎日、燃やしてください。アーメン。

1、み言葉を書いて覚えましょう。

マルコ 16・15

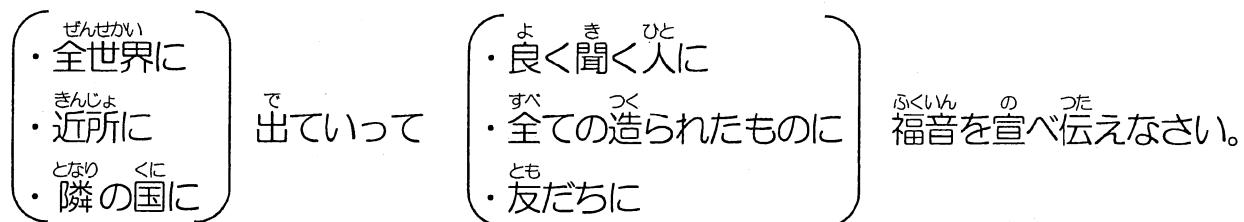
2、聖書をよんで質問に答えましょう。(マルコ 16・12-20)

①弟子たちのところに現れたイエス様は、何を責められましたか。(14 節)

\_\_\_\_\_と\_\_\_\_\_

☆イエス様は、「見ないで信するものは、さいわいである」(ヨハネ 20:28)と言われました。

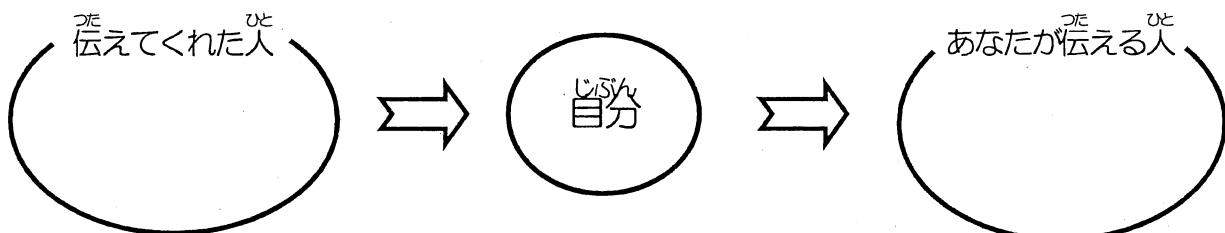
②それから何を命じられましたか。選んでみよう。(15 節)。



☆福音とは、全ての人の救いのためにイエス様が死んで復活されたことです。

③天にあげられたイエス様は、何をされましたか。(20 節後半)

3、あなたは、だれからイエス様のことを聞きましたか。そして、だれに伝えることができるでしょうか。考えてみよう。



☆イエス様は、今も、福音を伝える人々と共に働いてくださいます。

③ イエス様、あなたが私と共に働いてくださり感謝します。私も、あなたの助けにより、多くの人々に福音を伝えることができますように。アーメン。

C2006 5月7日

ちち やくそく  
父の約束 なまえ

1、み言葉を書いて覚えましょう。

しときょうでん  
使徒行伝1・8

2、聖書をよんで質問にこたえましょう。(使徒1・1-11)

①イエス様が捕らえられたあの弟子たちは、どういう状態でしたか。

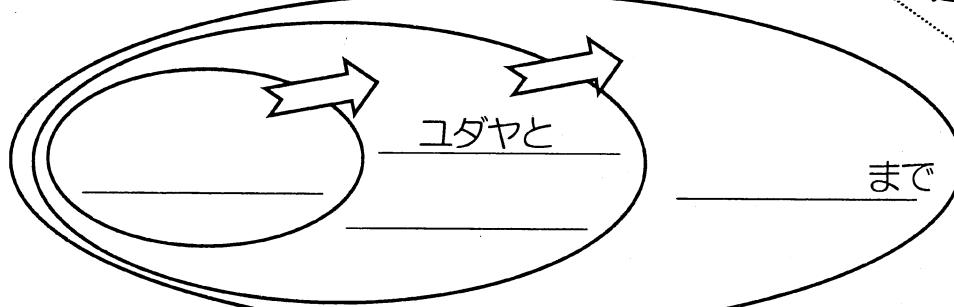
(ヨハネ20・19, 24-25など)

☆イエス様は、弱い弟子たちを育いました。

②弟子たちが待つように命じられた「父の約束」とは、何ですか。(4-5節)

③聖霊が降ると弟子たちは、どうなりますか。選んで書き入れてみよう。(8節)。

あなたがたは\_\_\_\_\_を受ける。



☆聖霊は、弱い弟子たちに力を与え、キリストの死  
と復活を伝える「証人」にしました。

3、「エルサレム、ユダヤとサマリヤの全土、地の果て」とは、私たちにとってどこだ  
と思いますか。みんなで考えてみよう。

③

父なる神様、弟子たちが聖霊を受け地の果てまでイエス様を伝えたように、  
私も、聖霊を受け、イエス様を伝える者としてください。アーメン。

C 2006 5月14日

# はは あい 母 の 愛 なまえ

1. み言葉を書いて覚えましょう。

イザヤ 66・13

2. 神様は、最初の人間アダム(父)とエバ(母)を造られ、結婚の制度を定め、子どもが正

しく育つように、父親と母親に、それぞれの性質と役割を分け与えられました。そ

の性質は神様が持つておられるご性質を分け与えられたものです。神様の持つてお

られるご性質の中で、父親、母親にあてはまるものを線でむすぼう。

①きびしさ



②やさしさ



③つよさ



④こわさ



⑤なくさぬ



⑥あいじょう



神様

父親

母親

3. あなたのお母さんは、どんな人ですか。どこが好きで、どこが嫌いですか。

[Large empty box for writing]

4. 今週、お母さんに感謝しましょう。何をして感謝をあらわしますか。

[Large empty box for writing]

③ 神様、お母さんを与えてくださりありがとうございます。お母さんに感謝をあらわ  
していくようにおみちびきください。… アーメン。

C 2006 5月21日 いの  
まず、お祈り なまえ

1. み言葉を書いて覚えましょう。

使徒行伝 1・14

2. イエス様から教えられた「父の約束」とは何でしたか。(5節)

ヨハネは水でバプテスマを受けたが、あなたがたは間もなく  
によって   を受けられるであろう。

3. 聖霊を受けたら、どうなるのですか。(8節)

あなたがたは   を受けて、エルサレム、ユダヤとサマリヤ  
の全土、さらに地のはてまで、  となるであろう。

4. 神様からの約束を聞いてから、それが実現するまでの間、弟子たちは何をしていましたか。一つに○をしよう。

①ひたすら、

勉強していた

②ひたすら、

トレーニングしていた

③ひたすら、

いの 祈っていた

④ひたすら、

ね 寝ていた

5. 神様から約束のみ言葉をいただいたとき、あなたが、最初になすべきことは何でしょう。

③ 神様、聖霊を受けるためにも、また、そのほかの約束をなしとげていただくために  
も、まず祈っていきます。・・・ アーメン。

C 2006 5月28日

# ヨエルの預言

なまえ

1. み言葉を書いて覚えましょう。

ヨエル 2・28

2. 旧約聖書の時代、聖霊の油注ぎが与えられたのは、神様のために働く特別な人たちだけでした。どんな人でしょうか。○をしよう。

おう  
王

へいし  
兵士

よげんしや  
預言者

ひつじか  
羊飼い

さいし  
祭司

だいく  
大工

どれい

3. 2000年前のペンテコステの出来事（使徒行伝2・1～4）は、預言者ヨエルの預言（ヨエル2・28～29）が成就したのだと、ペテロが説教（使徒行伝2・16～21）しています。この3箇所の聖書を開いて、確認しましょう。

4. ペンテコステの出来事の後では、どのような人に（イエス様を信じている人の中で）

聖霊の油注ぎが与えられるでしょうか。○をしよう。

おう  
王

へいし  
兵士

そうりだいじん  
総理大臣

ひつじか  
羊飼い

サラリーマン

かあ  
お母さん

だいく  
大工

こ  
子ども

わかもの  
若者

ろうじん  
老人

きょうかいがっこう  
教会学校の先生

いしゃ  
お医者さん

とう  
お父さん

5. あなたにも、聖霊の油注ぎは、与えられますか。○をしよう。

はい

いいえ

③

わたし  
私にも、聖霊の油注ぎが与えられ、神様のため、人々のためにすばらしい幻が  
与えられるように祈っていきます。・・・

アーメン。

1. み言葉を書いて覚えましょう。

使徒行伝 2・4

2. ペンテコステの出来事について、使徒行伝1章4~5節、ルカ24章45~49節を読んで考えましょう。(1)は、1つに○を、(2)は、□に書き入れよう。

(1) ペンテコステは、

(①預言されていたこと ②たまたまぐうぜんの出来事 ③おそろしい事故) です。

(2) ペンテコステは □ の □ です。

3. ペンテコステの時の様子を、聖書(使徒2・2~3)から調べて □ の中に書き  
れよう。また、その時のこと想像して □ の中に絵を描いてみよう。

突然、激しい□が吹いてきた  
ような音が天から起ってきて、一同  
がすわっていた家いっぱいに響き  
わたった。また、□のようなも  
のが、□のように分れて現れ、  
ひとりびとりの上にとどまった。

4. その時、語られたことについて考えましょう。

(1) どこの国の言葉でしたか。(4節、9~11節)

4節

たとえば

9~11節

(2) どういう内容でしたか。(11節)

11節

つまり

キリストの十字架の死と復活

③

今も聖靈様は、イエス様を信じるわたしたちの心に来てくださり、そこから教会が

スタートし、福音が全世界に向かって語られていくことがわかりました。

その神様のご計画の中に、わたしも生かし、用いてください。・・・ アーメン。

C 2006 6月11日 花のよう生きる なまえ

1. み言葉を書いて覚えましょう。

ルツ 1・16

2. 花を見ると、どういう気持ちになりますか。

[ ]

3. 「花のような人だ」と聞くと、どういう人だと思いますか。

[ ]

4. ルツは、夫の母ナオミの信じる神様を信じていましたが、ナオミといっしょにユダヤのベツレヘムに行くことは、都合の良い点と悪い点がありました。線で結ぼう。

よい点



①まことの神様を礼拝する生活ができる

自分の親兄弟、親族と別れなければならない

③まことの神様を信じている人々と生活ができる

④自分の生まれ育ったふるさとを離れなければならない

⑤偶像礼拝の土地から逃れられる

悪い点



5. その後、ルツはどんな生涯を歩んだでしょう。1つに○をしよう。

①のたれ死んだ

②異邦人だから

③神様の導きでボアズと結婚し、

ものけ者にされた

ダビデ王やイエス様の先祖になった

6. ルツのように花のような人となり、実を結ぶ人生を生きる秘訣は何でしょうか。

[ ]

③ 神様、ルツのようにまことの神様を信じ、まことの神様を第一とし、まことの神様を信じる人々と共に生きることを、選び取らせてください。・・・アーメン。

C 2006 6月18日 父と子 なまえ

1. み言葉を書いて覚えましょう。

創世記 22・8

2. 神様はアブラハムに何と言いましたか。⇒ひとり子  をささげよ

この時、アブラハムはどんな気持ちだったか想像して書いてみよう。

3. アブラハムはどうしましたか。⇒ ①断った ②従った ③一家で夜逃げした

4. なぜ、ア布拉ハムはそうしたのでしょうか。理由を2つ選ぼう。

① 神にはイサクをよみがえらせる力があると信じていた  
(ヘブル11・19)

② 従うふりをしていたら最後には助けてくれると計算していた

③ 最善をなしてくださる神様に従おうと決心していた

5. その結果は、どうなったでしょうか。2つに○をしよう。

①イサクは殺され、  
子孫は絶えた

②神様は雄羊を備えて  
イサクを助けた

③神様の約束の通りにイサクを通して  
子孫が増え広がった

6. このことから、何がわかりますか。ヘブル11章17~19節を読んで、アブラハム

の信仰を確認し、①~③からそれぞれ1つ選んで文を完成させよう。

神様を (①巴力にし ②おそれ ③信じないで)、神様を (①第一 ②第二 ③第三)

にして従う者に対しては、神様はいつも最善をなしてくださる、ということ。

③ 神様、わたしもアブラハムのように神様をおそれ、神様を第一にして従います。  
お導きください。 . . .

アーメン。

C 2006 6月25日

きょうがいたんじょう

# 教会誕生

なまえ

1. み言葉を書いて覚えましょう。

使徒行伝 2・42

2. 最初の教会のメッセージは何でしたか。  に書き入れましょう。

(1)  を悔い改めなさい。

(2) イエス様の  の救いを信じなさい。

(3) イエス・キリストの名によって  を受けなさい。

3. 最初の教会は、どんなことをしていたでしょう。  に書き入れましょう。

(1) 一同はひたすら  の教えを守った。

(2) 信徒の  をしていた。

(3) 共に  をさいていた。

(4) 共に  をしていた。

4. 聖霊がくだってスタートしたキリスト教会は、今も2000年前と同じように、聖霊

によって導かれています。自分の教会が初代教会と同じだと思う所を書こう。

③ 神様、わたしたちも初代教会をお手本として歩んでいきます。お導き  
ください。・・・ アーメン。

# 2006年度 牧羊者 第Ⅰ巻

## ワークC解説 4~6月

4  
/  
2

- み言葉を覚えてから書き入れます。まずは暗唱し（3回ぐらい）その後書き入れます。
- 第2問 聖書を1節ずつ輪読します。長いので15節までにしてあります。
  - ①上着を脱ぎ、手ぬぐいを腰に巻き、水をたらいに入れ、弟子たちの足を洗い、てぬぐいでふいた。
  - ②-(1) 愛しておられたから（愛を示すため）。(2) 手本を示すため。
  - ③力)以外の選択肢は、どれも仕える人の姿です。足を洗うことについて生徒の理解を深めるようにします。「力）仕事や悪い行いをやめること」は、「足を洗う」ことの日本語の意味。
- 第3問 どんな困難があっても主こそ希望です。私たちの希望であるイエス様にどのようなことを期待しているか、生徒の思う所を自由に書いてもらいます。教会になじみの薄い生徒の場合は、その子どもの関心事がわかります。イエス様に希望を持つように話し、生徒の期待を踏まえ共に祈ります。

4  
/  
9

- み言葉を覚えてから書き入れます。
- 第2問 聖書を1節ずつ輪読します。
  - ①聖書（の預言）が成就するため。
  - ②それぞれ聖書を見て書き入れます。
- ③主は、救いの完成のため、ただ一度限りの尊い犠牲を払われました。
- 第3問 天の神様を父として、イエス様によって神様の子どもとされ、みんな家族だから。

4  
/  
16

- み言葉を覚えてから書き入れます。
- 第2問 聖書を1節ずつ輪読します。長い時は11節からにしても良いと思います。
  - ①聖書の通り書き入れていきます。
  - ②弟子たちのところへ行って報告した。
- 第3問 イザヤ書のみ言葉について説明できるように準備をしてください（説教例、聖書講解参照）。

4  
/  
23

- み言葉を覚えてから書き入れます。
- 第2問 聖書を輪読します。今日も長いですが、がんばって読んでみましょう。無理があるようなら、17~24節を割愛するなど生徒に合わせて短くします。
  - ①②聖書の通り書き入れます。
- 第3問 「心が燃える」という事がピンとこなくても、「うれしかった」「涙が出た」などそれぞれの感動の経験を分かち合えたら良いと思います。み言葉を通しての経験は、生徒にはあまりないかもしれません、ぜひ教師自身の証しをしてください。主は、聖書を通して人に感動や確信、希望を与え、人生を導きます。生徒が、イエス様に期待して聖書を読むように、また教会学校に来るよう勧めるのも良いでしょう。イエス様のことや聖書の言葉がよくわからない2人の弟子たちが、心燃やされます。それが教師であり、ひいては子どもたち自身であることがわかるように導き、祈ります。

4  
/  
30

- み言葉を覚えてから書き入れます。
- 第2問 聖書を読んで質問に答えます。
  - ①②③聖書の通り書き入れ、選びます。
- 第3問 福音は、伝えられた人が伝える人となり、至る所に出て行ったゆえに広がり、教会が立てられてきました。自分の信仰も、もともとはイエス様の弟子たちが伝え始めたことを説明します。そして、伝えられた人は、また伝える人となります。これは、主が共に働いてなされることです。生徒が友人を教会学校に誘う時、イエス様に従うこととなり、イエス様が共に働いてくださる事を説明します。

5/7

- み言葉を覚えてから書き入れます。

- 第2問 聖書を1節ずつ輪読します。

①参考の聖書箇所を読みながら確認できたら良いのですが、難しい時は、3度呑んだペテロの話や弱く恐れの中にあった弟子たちの様子を説明してください。②聖霊によるバプテスマ。③右側から選んで書き入れますが、宣教が、言葉や文化、宗教などを超えて広く遠くへ伝えられ、地の果ての中に日本、私たちの教会があることなどを説明すると良いでしょう。

- 第3問 弟子たちにとってのエルサレム、ユダヤとサマリヤ、地の果てが何を意味したか、説教例や聖書講解を学んで説明できるように準備します。キリストを伝えるのは、人の力ではなく聖霊の働きによることを伝えます。

5/14

- 本日のみ言葉を書き入れ、覚えます。

●第2問 創世記1～2章の創造の記事の中に、人間は「神のかたち」に、しかも男と女に造られたことが記してあります。男（父）と女（母）は、神様のご性質を、それぞれの役割に応じて分け与えられていると言えます。もちろん「父の愛」もあれば「母の愛」もあり、「父の厳しさ」もあれば「母の厳しさ」もあって、どちらかにだけあるというわけではありませんが、今日の学びの中から特徴的なものを選んで、線で結びます。①、③、④は父親に、②、⑤、⑥は母親につなげます。しかし、そうは思えない場合も色々とあるでしょうから、お父さん、お母さんの様子や親子関係も話し合ったら良いでしょう。

- 事情で母親のいない子どもも、いっしょに住んでいない子どももいるでしょう。しかし、産んでくれて育ててくれたことへの感謝に結び付けられたら良いと思います。

5/21

- 本日のみ言葉を書き入れ、覚えます。

- 第2問 答えは「聖霊」、「バプテスマ」です。

- 第3問 答えは「力」、「わたしの証人」です。

- 第4問 答えは③です。

- 第5問 答えは「祈り」です。すぐ動き回りたがる私たちですが、主を第一にして主の前に静まり祈ることが大切であることを確認します。

5/28

- 本日のみ言葉を書き入れ、覚えます。

- 第2問 「王」「預言者」「祭司」に○をします。

- 第3問 聖書を開き、同じペンテコステの出来事についての預言、成就、説教であることを確認します。

- 第4問 答えは全部に○です。

- 第5問 当然、「あなた」にも与えられます。

6/4

- 本日のみ言葉を書き入れ、覚えます。

- 第2問 使徒行伝1章4～5節は、ルカ24章45～49節のイエス様の言葉を引用した部分です。福音書の中で語られているイエス様の言葉を確認します。答えは、①、「父」、「約束」です。

- 第3問 聖書を開いて調べ、書き込んでください。答えは、「風」「舌」「炎」です。右に絵を描いてみましょう。子どもたちは想像力を働かせて絵を描くのが好きですから、自由にいっしょに描くと良いですね。

- 第4問 4節、9～11節を開いて考えます。答えは「いろいろの他国の言葉」、「バルテヤ、メジヤ、エラム…」、「神の大きな働き」です。

6/11

- 本日のみ言葉を書き入れ、覚えます。

- 第2問 うれしい気持ち、やさしい気持ち、なごやかな気持ち…など。

- 第3問 美しい人、素敵人、心のすばらしい人…など。

- 第4問 良い点は①、③、⑤、悪い点は②、④です。

- 第5問 答えは③ですが、これは、その後のルツの生活を説明してあげてください。

- 第6問 答えは、その下にある祈りの言葉の中身です。

6/  
18

- 本日のみ言葉を書き入れ、覚えます。
- 第2問 答えは「罪」、「十字架」、「バプテスマ」です。
- 第3問 答えは「使徒たち」、「交わり」、「パン」、「祈り」です。
- 第4問 同じ（似ている）こととして、「教えを守ること」、「交わり」、「聖餐式」<sup>せいさんしき</sup>、「祈祷会」などについて話し合ってみましょう。

6/  
25

- 本日のみ言葉を書き入れ、覚えます。
- 第2問 答えは「イサク」です。「アブラハムの気持ち」は話し合いながら考えましょう。
- 第3問 答えは②です。
- 第4問 答えは①と③です。
- 第5問 答えは②と③です。
- 第6問 答えは②、①です。